

※ 2月上旬にお送りした「大草FAX通信」の続きになりますので、併せてご覧ください。

2月新発売の、大草の浴用剤「浴・夢香（ゆあみ・ゆめか）」とは

◆ 9種類の和漢ハーブエキスをブレンド！

- 1・「ショウブ抽出液（有効成分）」 菖蒲（しょうぶ）には、アサロンやオイゲノールという精油成分が多く含まれています。店頭で売られている菖蒲は葉の部分が多いですが、血行促進や保湿の薬効がある精油成分は根の部分に含まれます
- 2・「クララ（苦参）エキス」「くじん」とも言われ、マメ科の植物クララの根を乾燥したもの。生薬としては消風散にも配合されています。本品では湿潤剤として配合しています。
- 3・「ショウキョウ（生姜）エキス」 生薬同様に根茎を使用しており、ショウガオールやジンギベロンなどの精油成分が含まれています。湿潤剤として配合しています。
- 4・「センキュウ（川芎）エキス」 本品では湿潤剤として配合しています。
- 5・「トウキ（当帰）エキス」 根茎を使用。湿潤剤として配合しています。
- 6・「ニンジン（人参）エキス」 オタネニンジンの根茎。多くの漢方処方に配合されている生薬です。本品では湿潤剤として配合しています。
- 7・「モモ葉エキス」 トウヨウとも呼ばれます。民間薬として刻んだ葉を風呂に入れて夏場のあせもや湿疹・かぶれなどに用いられています。
- 8・「海藻エキス」 褐藻類の全草またはメカブを使用。湿潤剤として配合しています。
- 9・「ヨクイニン（薏苡仁）エキス」 ハトムギの皮を除いた種で、生薬では古くからお肌に用いられてきました。本品では湿潤剤として配合しています。



◆さらに「グリチルリチン酸ジカリウム（有効成分）」
生薬の甘草（カンゾウ）にも含まれる成分で、ショ糖のおよそ150倍の甘味を有するといわれています。カンゾウは洋の東西を問わず、紀元前から薬として用いられており、抗炎症作用を持っています。

◎ 「浴・夢香（ゆあみ・ゆめか）」 医薬部外品 取次品A

- ・容量 480ml 24回分（お湯200Lあたり20ml）。
- ・希望小売価格 3,800円税別。
- ・使用方法 浴槽の湯（約200L）に本品20ml（キャップ内側中央の「20△」線が目安）を入れ、よくかき混ぜて入浴してください。
※ キャップはよくすすいで乾かしてから閉めてください。
- ・特徴 とろみのある液体がお肌をつつみ、湯上り後も「保湿や温浴」などの体感が持続します。
「グリシン」が水道水の「次亜塩素酸ナトリウム」を中和し、いわゆる「塩素」を除去します。
使いやすくお湯に混ざりやすい「液体」タイプです。